

令和元年 10 月 25 日
健康福祉部

公立病院等の再編・統合にかかる対象病院の公表について

9 月 26 日、厚生労働省が、公立病院等の診療実績データ（H29 年 7 月）を分析し、公立病院等でなければ担えないものに重点化されているかを検証するため、「診療実績が特に少ない医療機関」及び「近くに似た機能を持つ医療機関がある医療機関」を公表した。

1 本県の公表された病院

	病院名	地域医療構想策定後 (H28) の実施内容
1	天童市民病院	R 1 年度、急性期病床 54 床を回復期病床に転換予定
2	寒河江市立病院	H30 年度、急性期病床の 12 床減、26 床を回復期病床に転換
3	朝日町立病院	R 1 年度、急性期病床 50 床を回復期病床に転換予定
4	酒田市立八幡病院	H30 年度、急性期病床を廃止。病床が全てなくなったため、今回の検討対象外。
5	県立河北病院	(今後、地域医療構想調整会議において協議)
6	町立真室川病院	(今後、地域医療構想調整会議において協議)
7	公立高島病院	(今後、地域医療構想調整会議において協議)

〈留意点〉

(1) 今回の分析結果は H29 年 7 月のデータを基にしたものであり、その後の状況変化は反映されていない。そのため、上記医療機関の中には、既に将来を見据え機能転換を実施（予定を含む）している病院がある。

→今後、地域医療構想調整会議において、既に実施された内容が地域医療構想に沿ったものであるか検証が必要。

(2) 「再編・統合」とは、病床数の減少や病院間の機能分担、病床の転換を含むものであり、「複数病院の統廃合」だけを指すものではない。

2 厚生労働省からの要請事項

(1) 医療機関が再編・統合を行う場合は R2 年 9 月まで、再編・統合を行わない場合は R2 年 3 月までに、地域医療構想調整会議で関係者の合意を得ること

(2) 公表された医療機関においては、医療の効率化や不足のない医療提供体制の観点からの再編・統合等を検討すること

(3) 近くに似た機能を持つ医療機関がある区域において、再編・統合を検討する場合は、医療機関ごとの役割分担等のあり方を、地域医療構想調整会議で検証すること

3 県の対応

厚生労働省が示した資料内容を分析し、4 ブロックごとに設置した地域医療構想調整会議において地域医療構想の推進に向けて、関係機関、市町村、各病院、各地区医師会等と調整を進める。

以上